

フランス語スキル(原典講読) 2018年度 春学期 金曜日2時限

担当教員：宮代康文

### 科目概要

このクラスでは、フランス語の正確な読解力の向上を第一の目的に据えて、実際にフランス語で出版されているものを題材にしながら多読をしていきます。もちろん、多読とはいえ、おおざっぱな理解でよしとするわけではありません。フランス語に慣れるために、一回の授業でたくさんのページを読み進めますが、それでも各種の単語や表現、構文については緻密な理解を求めます。また、そうして身につけた事項を、自分でフランス語の文章を書くときに、実際に応用して使えるようにもなれば、この授業の目的は完全に達成です。

### 主題と目標／授業の手法など

#### 時事問題を読む

このクラスでは、フランス語の正確な読解力の向上を第一の目的に据えます。フランス語に慣れるために、一回の授業でたくさんのページを読み進めますが、それでも各種の単語や表現、構文については緻密な理解を求めます。また、そうして身につけた事項を、自分でフランス語の文章を書くときに、実際に応用して使えるようにもなれば、この授業の目的は完全に達成です。

今学期は、新聞や雑誌、ウェブサイトなどの記事を教材として取り上げ、今のフランス社会で議論されているテーマの理解を目指します。政治・経済・日常生活・国際関係など、さまざまな角度から社会の動きが捉えられるように、履修者の意見も取り入れながら記事を選びます。この授業に出席するためには、毎週、事前の予習が必須になります。その分、学期末には、語彙や表現の着実な向上を望めるでしょう。

### 教材・参考文献

初回の授業で担当教員がいくつかの記事のコピーを提示・配布します。また、履修者にも、自分が読んでみたいと思うテーマや記事を提案してもらい、その後の回で順次テキストとして取り入れていきます。

### 提出課題・試験・成績評価の方法など

出席 (20%)、予習・発表 (20%)、期末試験 (60%)